

荒川流域の自然

上流域編

おもしろ発見散策ガイド



幕滝



高山

高山(たかやま)は標高1804mあり、吾妻連峰の東南端に位置し針葉樹が多く、森深い山です。福島市から望むと、吾妻小富士の左側に冬でも黒々とした山容が見られます。火山礫が剥き出しの吾妻小富士とは対照的で、高山はシラビノ植生の南限であり、吾妻連峰を代表するブナの純林があります。このブナ林は、都市に属するブナ林としては、全国一の規模です。ブナ林だけではなく太平洋型と日本海型の植生が見られる貴重な山域です。



発行

地域資源∞全国展開プロジェクト
「ふくしま荒川ミュージアム」
地域再発見プロモーション事業実行委員会
福島商工会議所
〒960-8053 福島県福島市三河南町1-20 コラッセふくしま8階
TEL:024-536-5511 FAX:024-525-3566



吾妻山周辺

吾妻山は、福島県福島市西部から山形県米沢市南部の天元台にかけて、東西およそ20キロメートル、南北およそ10キロメートルにわたって標高2,000メートル級の火山が連なる山脈で吾妻連邦とも呼ばれています。福島市街から見て西側に吾妻連峰の最東部の吾妻小富士、東吾妻山、一切経山がみえます。一切経山と吾妻小富士に囲まれた平坦地が浄土平で、ここまで吾妻スカイラインの有料道路を利用して登ることができレストハウスや天文台があります。山腹の中央部には東大巖、中吾妻山、最西部には中大巖、西吾妻山、西大巖などの山々が連なっています。



浄土平と吾妻小富士

遊歩道のブナの林や清流。滝壺に流れ落ちる水の大爆風は圧巻

2 幕滝

- 幕川温泉：水戸屋・吉倉屋の間に幕滝遊歩道入り口があります。木造の橋や鉄の橋を渡り溪谷に沿って30分位登っていくと幕滝の滝壺へ着きます。
- 遊歩道上にはありません。事前に旅館で済ませましょう。
- マイカー：東北自動車道福島西ICから、国道115号線を猪苗代方面に向かう。道の駅つちゆを過ぎ、東鴉川トンネルを出て右折、しばらく旧国道を進む。新野地温泉、鷺倉温泉を過ぎ幕川温泉の看板を右折、細い道をしばらく進む。幕滝遊歩道総合案内板があります。

路線バス：福島駅東口→福島交通バス(吾妻スカイライン一周定期バス)→鷺倉温泉下車(冬期休止)

- 15台程度
- 旅館で購入可能(弁当やおにぎり等はありません)
- 登山道にはありません。旅館でお買上げ下さい。
- ①幕川温泉：水戸屋…TEL 0242-64-3316
日帰り入浴/可 料金/500円 時間/10:00~15:00
- ②幕川温泉：吉倉屋旅館…TEL 0242-64-3617
日帰り入浴/可 料金/500円 時間/10:00~15:00

雨の降った後などには、ぬかるみや増水に注意して下さい。事前に旅館には問い合わせ下さい。



水戸屋旅館



吉倉屋旅館

時間 P——幕滝 片道40分
難易度 初心者向き

幕滝は高山を源流とした荒川上流の最初の滝で、幕川温泉の北約800mの所にあり、高さ13mの滝です。行者がみそぎをした滝と伝えられ、現在も修験道があります。



ブナ林



ソバナ



タマガワホトトギス



幕滝滝壺



幕滝

吾妻山から鳥子平

1 鳥子平周辺

- 湿原地糖とは湿原上の小さな凹みに水がたまり、やがて、ミツガシワなどの水生植物が生えるようになる。すると、みずたまりの周囲に植物が著しい成長をはじめ、その植物遺体が堆積されていく。堆積により岸が高くなると、水たまりは深さを増して小池となるのが地糖とよばれ鳥子平湿原に数個みられます。さらに、鳥子平の湿原より高山への登山道があります。

ありませんので浄土平駐車場のトイレをご利用ください。

マイカー：吾妻スカイライン浄土平から、会津方面へ車で10分位下った左側。

路線バス：福島駅東口→福島交通バス(吾妻スカイライン一周定期バス)土湯温泉経由→スカイライン浄土平下車(冬期休止)

ありませんので広くなっている路肩。(2台程度)浄土平駐車場から桶沼の脇を通り遊歩道を利用(全コース往復4時間)

浄土平レストハウス…TEL 024-543-0980
営業時間/9:00~16:30
営業期間/4月上旬~11月中旬(平成20年は4月8日~11月16日)

登山道にはありません

雨の日は登山道が川になりますのでご注意ください。



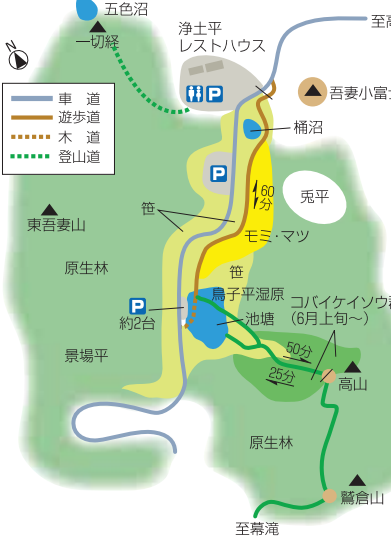
コバイケイソウ



イワカガミ

時間 浄土平——鳥子平 片道60分
難易度 中級者向き

鳥子平は磐梯吾妻国立公園の一部です。頂上湿原で荒川の源流となっています。



鳥子平



五色沼(魔女の瞳)



釜沼

5月上旬頃には、ミズバショウやリュウキンカの花々が咲き、目を楽しませてくれます

3 土湯峠湿原遊歩道

- 鷺倉温泉前の道路を挟んで谷側、バス停裏が遊歩道の入り口になります。下降し木道に突き当たり赤湯温泉への分岐を見送って上流に向かい、点在する沼をめぐり幕川温泉への車道へ出て戻ようになります。

遊歩道上にはありません。近くの旅館をご利用ください。

マイカー：市内より国道115号を会津方面に向かい土湯温泉を過ぎ、道の駅つちゆを過ぎて最初の東鴉川トンネル抜けて右折、旧道に入り野地温泉、新野地温泉を過ぎると鷺倉温泉です。

路線バス：福島駅東口→福島交通バス(吾妻スカイライン一周定期バス)→鷺倉温泉下車(冬期休止)

- 10台程度:鷺倉温泉の道路向かいです
- 近くの旅館で購入可能(弁当やおにぎり等はありません)
- 登山道にはありません

- ①鷺倉温泉：高原旅館…TEL 0242-64-3224
日帰り入浴/可 料金/500円 時間/10:00~15:00
- ②赤湯温泉：好山荘…TEL 0242-64-3217
日帰り入浴/可 料金/500円 時間/10:00~15:00



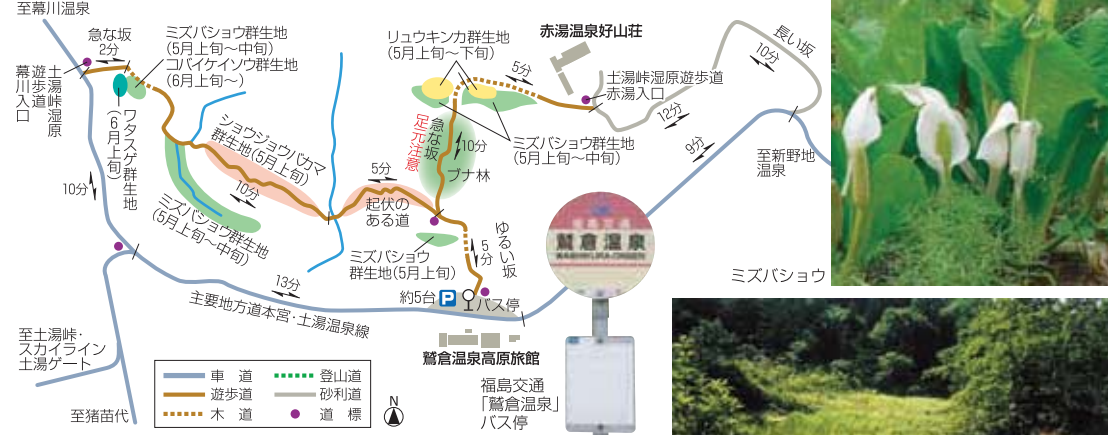
鷺倉温泉



赤湯温泉好山荘

時間 約40分
難易度 初心者向き

標高1000mの高地にある高層湿原です。土湯峠温泉郷にある鷺倉温泉から約2km、ゆっくり歩いて約40分ほどで一周できる遊歩道が整備されており、5月中旬頃には、ミズバショウやリュウキンカの花々が咲き、目を楽しませてくれます。



高山和好山荘



キツリフネソウ



遊歩道入口

④ブナッ子路

[illegible]

道の駅つちゆ

A photograph of a roadside service area. In the foreground, there is a large sign with the word "EUPHORIA" at the top, followed by "EUPHORIA" in a stylized font, and "P" with a car icon below it. The sign also has some smaller text in Japanese. To the right of the sign, there are several buildings with dark roofs and light-colored walls. A white van is parked in front of one of the buildings. In the background, there are green hills and a road with a white line.

Yamazakura no Kojin
森林浴コース (約30分)
案内看板
P
R459
至二本松
きぼっこの森
ヤマツツシの径
山百合の径
オナモミの径
下の東屋
リンドウの径
道の駅 たちゆ
P
R115
至津若松
案内看板
民友の森
イベント広場
3分
30分
20分
巨石
カタクリ
アケビの小径
森林の恵みコース (約60分)
湯の森の径
至鳥島
ムラサキヤシオ
ユキザサ
道の駅 たちゆ

民友の森

鹿ヶ沢湧洞とリュウキンカ

[illegible]

⑥ 男沼・女沼遊歩道

仁田沼ミズパシヨウ

[illegible]A photograph showing the entrance to a forest. A wooden signpost with a white board is visible, surrounded by green trees and foliage. The signpost has a small blue and white sign at the top and a larger white board below it. The forest floor is covered with green grass and small plants. The background shows a dense forest of tall, thin trees.

民友の森入口

きぼっこの森

きぼこの温泉

A group of people, including children and adults, are walking across a simple wooden plank bridge that spans a small stream. The bridge is made of several long, flat wooden planks laid side-by-side. The surrounding area is a lush green forest with tall trees and dense foliage. The scene is captured from a slightly elevated angle, showing the bridge and the people from above.

きぼっこの森遊歩道

